



345

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲および力.....	5
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
キャブオプション.....	9
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	10
345環境に関する宣言.....	11



オフロード法2014年
基準適合

345 油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C9.3B	
定格出力(ネット) – ISO 9249	258 kW	346 hp
エンジン出力 – ISO 14396	259 kW	347 hp
内径	115 mm	5 in
行程	149 mm	6 in
総行程容積(排気量)	9.3 L	568 in ³
バイオディーゼル対応	B20まで ⁽¹⁾	

- 米国EPA Tier 4 Final, Eu Stage V、および日本2014年(Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合。
- 標高3,300 m (10,830 ft) まで運転可能。ただし、標高2,300 m (7,550 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は1,800 rpmです。

- ⁽¹⁾CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD**を使用する必要があります。
- ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。

**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

旋回機構

旋回速度*	8.35 rpm	
最大旋回トルク	154 kN·m	113,450 lbf·ft

*CEマーク付きの機械の場合、デフォルト値が低めに設定されることがあります

質量

運転質量	42,900 kg	94,500 lb
------	-----------	-----------

- リーチブーム、R3.35 m (11 ft 0 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル(HDX) 2.10 m³ (2.75 yd³) バケット、600 mm (24 in) ダブルトリプルグロウサシュー、9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
シューの数(片側)	49	
トラックローラの数(片側)	8	
キャリアローラの数(片側)	2	

駆動系

登坂能力	35 %/70 %	
最高走行速度	4.8 km/h	3.0 mph
最大けん引力	299 kN	67,105 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	630 l/min (315 l/min × 2 ポンプ)	166 gal/min (83 gal/min × 2 ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	28,000 kPa	4,061 psi
ブームシリンダ – 内径	160 mm	6 in
ブームシリンダ – 行程	1,392 mm	55 in
スティックシリンダ – 内径	180 mm	7 in
スティックシリンダ – 行程	1,758 mm	69 in
TBバケットシリンダ – 内径	150 mm	6 in
TBバケットシリンダ – ストローク	1,356 mm	53 in
UBバケットシリンダ – 内径	160 mm	6 in
UBバケットシリンダ – ストローク	1,396 mm	55 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	600 L	158.5 gal
冷却系統	40 L	10.5 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	32 L	8.5 gal
旋回ドライブ	13.5 l	3.6 Gal
ファイナルドライブ(片側)	8 L	2.1 gal
作動油(全量)	423 l	111.7 Gal
作動油タンク(サクシオンパイプなど)	186 L	49.1 gal
尿素水タンク	80 L	21.1 gal

標準

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG)	ISO 10262: 1998
キャブ/転倒時運転者保護構造(ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

騒音性能

ISO 6395:2008(外部)	106 dB(A)
ISO 6396:2008(キャブ内部)	73 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態)で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー		600 mm (24 in) ダブルグローサシュー		700 mm (28 in) トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト+ベース車両						
リーチブーム + R3.35 TB (11 ft 0 in) TB	42,100	78.4	42,900	79.8	42,500	67.8
アーム + 2.10 m ³ (2.75 yd ³) HDXバケット	(92,800)	(11.4)	(94,500)	(11.6)	(93,600)	(9.8)

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

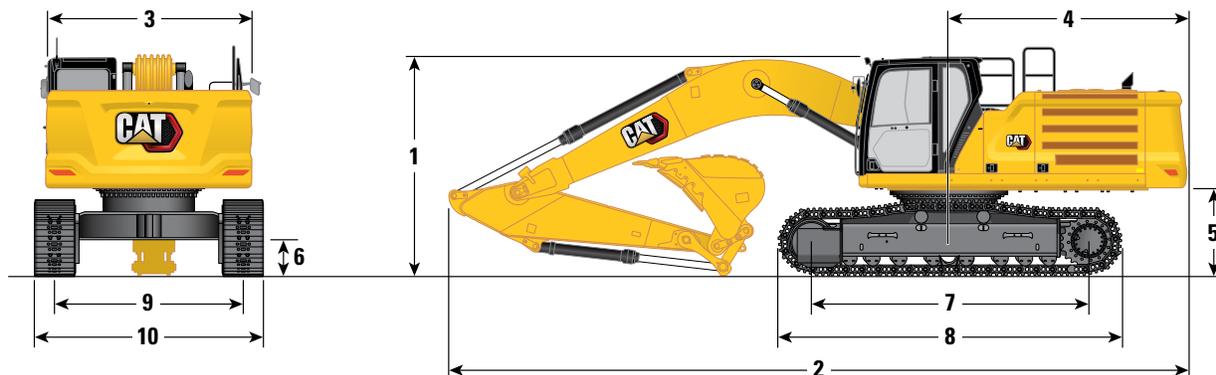
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両 (9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイトを含む)、スイングフレーム、ベースフレーム (ヘビーデューティ (HD) トラックローラとキャリアローラを含む) 装着	28,600	63,060
トラックシュー:		
幅600 mm (24 in)、厚さ11 mm (0.43 in) のトリプルグローサトラックシュー	4,090	9,010
幅600 mm (24 in)、厚さ15.5 mm (0.61 in) のダブルグローサトラックシュー	4,850	10,700
幅600 mm (24 in)、厚さ15.5 mm (0.61 in) のHDトリプルグローサトラックシュー	4,750	10,460
幅700 mm (28 in)、厚さ11 mm (0.43 in) のトリプルグローサトラックシュー	4,440	9,790
ブームシリンダ (2本)	790	1,740
燃料タンク90%および75 kg (165 lb) のオペレータの質量	550	1,210
カウンタウエイト:		
9.0 mtカウンタウエイト	8,990	19,842
スイングフレーム:		
スイングフレーム	3,730	8,220
足回り:		
HDトラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム	8,890	19,590
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチブーム6.9 m (22 ft 8 in)	4,020	8,870
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアームR3.35TB (11 ft 0 in)	2,250	4,960
バケット (リンケージなし):		
2.10 m ³ (2.75 yd ³) HDX	2,590	5,710

345 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム
6.9 m (22 ft 8 in)

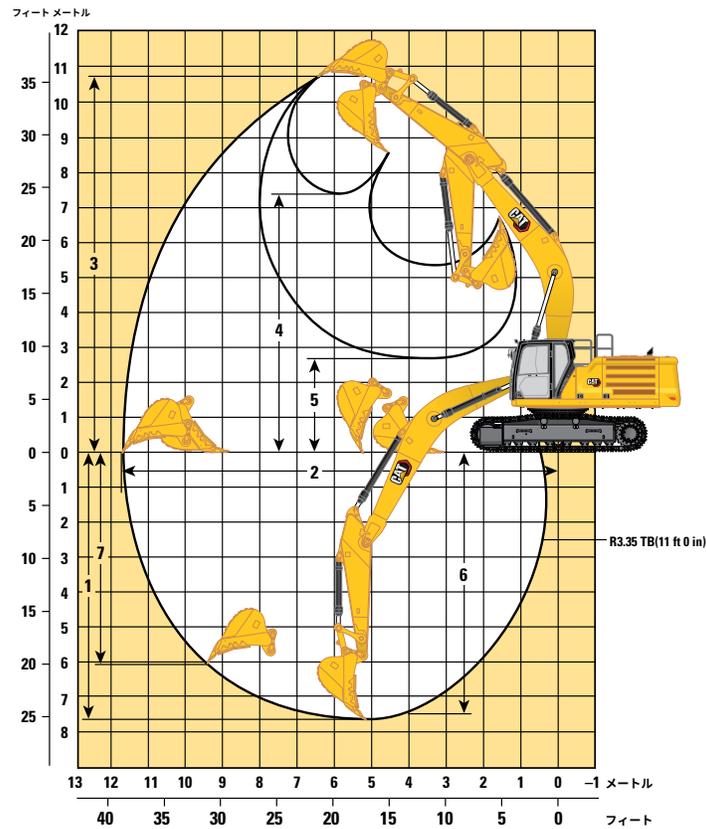
アームオプション

リーチアーム
R3.35TB (11 ft 0 in)

	mm	ft
1 車両の高さ:		
キャブの高さ	3,230	10 ft 7 in
OPG高さ	3,370	11 ft 1 in
ガードレール/ハンドレールの高さ	3,370	11 ft 1 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,560	11 ft 8 in
ブーム/アーム装着	3,490	11 ft 5 in
ブーム装着	3,050	10 ft 0 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,560	11 ft 8 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,490	11 ft 5 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	3,050	10 ft 0 in
2 車両長さ:		
ブーム/アーム/バケット装着	11,600	38 ft 1 in
ブーム/アーム装着	11,580	38 ft 0 in
ブーム装着	10,370	34 ft 0 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,600	38 ft 1 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,580	38 ft 0 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	10,370	34 ft 0 in
3 上部フレーム幅 (通路含まず)	2,970	9 ft 9 in
4 後端旋回半径	3,530	11 ft 7 in
5 カウンタウエイト下端高さ	1,300	4 ft 3 in
6 最低地上高	520	1 ft 7 in
7 タンブラ中心距離	4,040	13 ft 3 in
8 トラック全長	5,030	16 ft 6 in
9 クローラ中心距離 - 拡幅時	2,740	9 ft 0 in
10 トラック幅/足回り幅:		
600 mm (24 in) シュー	3,340	10 ft 11 in
700 mm (28 in) シュー	3,440	11 ft 3 in
バケットタイプ		HDX
バケット容量	2.10 m ³	2.75 yd ³
バケットチップの半径	1,890 mm	6 ft 2 in

作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム
6.9 m (22 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム
R3.35 TB (11 ft 0 in)

1 最大掘削深さ	7,620 mm	25 ft 0 in
2 最大床面掘削半径	11,690 mm	38 ft 4 in
3 最大掘削高さ	10,800 mm	35 ft 5 in
4 最大ダンプ高さ	7,410 mm	24 ft 4 in
5 最小ダンプ高さ	2,710 mm	8 ft 11 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,480 mm	24 ft 6 in
7 最大垂直掘削深さ	6,150 mm	20 ft 2 in
バケット掘削力 (ISO)	238 kN	53,500 lbf
アーム掘削力 (ISO)	180 kN	40,530 lbf
バケットタイプ	HDX	
バケット容量	2.10 m ³	2.75 yd ³
バケットチップの半径	1,890 mm	6 ft 2 in

345 油圧ショベルの仕様

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト	
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		%	6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム
										R3.35 (11 ft 0 in)
ピンオン(クイックカブラなし)										
標準デューティ	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	●	
ヘビーデューティ	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	⊖	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	5,900	
								lb	13,007	
ピングラバカブラあり										
標準デューティ	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	⊖	
ヘビーデューティ	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	○	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	4,850	
								lb	10,692	

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2006 + A3:2013に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケツを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケツ転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケツ質量(ロングチップ装着)。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)

⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)

○ 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケツを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

 適合

 * 作業範囲はフロントのみ

 † 機械に取り付けて使用可能 (使用率50 %未満)

ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチ
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)
油圧ブレーカ	H160 S	✓
	H180 S	✓
	H190 S	✓
破碎機	P232セカンダリ破碎機	✓
	P332プライマリ破碎機	✓
	P332プライマリ破碎機 - フラットトップ	✓

CATピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチブーム
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)
油圧ブレーカ	H160 S	✓
	H180 S	✓†*
破碎機	P232セカンダリ破碎機	✓
	P332プライマリ破碎機	✓
	P332プライマリ破碎機 - フラットトップ	✓

ブーム取付けアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチブーム
スクラップおよび解体用モービルシャー	S2090	✓
	S3070フラットトップ	✓

345の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
ブームとアーム			安全とセキュリティ		
6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム		✓	Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓	
3.35 m (11 ft 0 in) リーチアーム		✓	ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓	
CATテクノロジー			ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓	
Cat Product Link™	✓		ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓	
ブレーカ自動停止機能	✓		滑り止めプレートおよび沈み込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓	
電気系統			右 (RH) ハンドレールと手すり	✓	
メンテナンスフリー1,000 CCA バッテリ (×2)	✓		標準視認ミラーパッケージ	✓	
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓		信号/警告ホーン	✓	
LED シャーシライト、左 (LH) ブームライト、キャブライト	✓		グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓	
プレミアム周辺照明		✓	リアビューカメラと右側サイドミラー	✓	
エンジン			整備とメンテナンス		
冷間始動用ブロックヒータ		✓	エンジンオイルフィルタと燃料フィルタをまとめて配置	✓	
選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓		定期オイルサンプリング (S·O·S SM) サンプリングポート	✓	
オートマチックエンジンスピードコントロール	✓		電気式給油ポンプ (自動シャットオフ)		✓
標高3,300 m (10,830 ft) まで稼働可能	✓		足回りと構造		
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも対応する冷却機能	✓		ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
油圧リバースファン		✓	9 mt (19,842 lb) カウンタウエイト	✓	
寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓		600 mm (24 in) ダブルグローサ、トリプルグローサトラックシュー		✓
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓	700 mm (28 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
プレクリーナ内蔵の2重エレメントエアフィルタ	✓				
リモートでの無効化	✓				
油圧システム					
ブームおよびスティックの再生回路	✓				
電子式メインコントロールバルブ	✓				
自動作動油加温機能	✓				
旋回反転防止弁	✓				
オートマチックスイングパーキングブレーキ	✓				
高性能作動油リターンフィルタ	✓				
2速走行	✓				
微調整スイング		✓			
複合2方向補助回路		✓			
複合2方向補助回路 (ブレーカリターンフィルタ付き)		✓			

キャブオプション

	デラックス
ROPS	●
オペレータ保護ガード(OPG)	○
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスクリーンモニタ	●
高解像度254 mm (10 in) LCDタッチスクリーンモニタ	○
自動バイレベルエアコン	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●
高さ調整式コンソール	●
チルトアップ式左側コンソール	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●
51 mm (2 in) シートベルト	●
モニター一体型Bluetooth®搭載ラジオ(USB/補助ポート付き)	●
12 V DCコンセント	●
書類収納スペース	●
オーバーヘッド収納およびリア収納(ネット付き)	●
ドリンクホルダ	●
カップホルダ	●
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	●
一体型フロントウィンドウ	X
リアウインドの緊急用避難口	●
ラジアルワイパ(ウォッシュャ付き)	●
パラレルワイパ	X
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●
LED車内灯	●
フロアウェルカムライト	●
ルーフサンスクリーン	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●
ローラ式リアサンスクリーン	●
フロアマット(水洗い可)	●
ビーコン対応	●
CATアームステア	●
補助リレー	○

● 標準

○ オプション仕様

X なし

345アタッチメント

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 下部ラジアルワイパ
- ポリカーボネート製ハッチ
- ツールコントロール用LH/RH電動ペダル

安全とセキュリティ

- Bluetooth対応レシーバ
- Bluetoothキー FOB

ガード

- 落下物保護システム
- フロントフルガード(メッシュタイプ)
- メッシュガード下半分フロント
- フル保護ヴァンダリズムガード

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C9.3Bエンジン(中国オフロードStage IIIと同等の同等の排出基準)。
- CATディーゼルエンジンは、ULSD(硫黄含有量15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料**を混合したULSDを使用する必要があります。
 - ✓ 100%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

エアコンディショニングシステム

- エアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a(地球温暖化係数=1,430)を使用しています。システムには、CO₂換算で1.430メートルトン(1.576トン)相当の冷媒1.0 kg(2.2 lb)が含まれています。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度(ppm単位)は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音性能

ISO 6395:2008(外部) - 106 dB(A)

ISO 6396:2008(キャブ内部) - 73 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態)で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント(DEAC)およびCATエクステンデッドライフクーラント(ELC)は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費の低減を支援
 - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストの削減が可能

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com) をご覧ください。

AJXQ4211-00 (05-2025)
ビルド番号: 07H
(Japan)

© 2025 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

